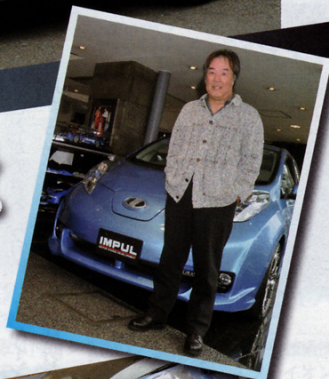




東京オートサロンに展示されたIMPULのリーフ用パーツがついに市販決定

星野一義責任監修 IMPULリーフ いよいよ発進

世界中で大注目となっている電気自動車のリーフを日本のレースシーンをけん引してきた男がプロデュース



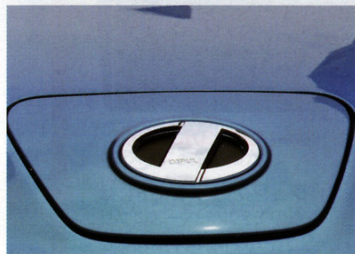
写真のLEDデイルンプ付きキットは13万1250円。キットレスは10万2900円。サイドステップは6万3000円



ホイールはレーシングアウラの8.5J×19インチ+42mmがジャストフィット。1本 6万900円



リアバンパーは9万2400円。レーシーなディフューザー形状になっている



純正のリッドとトレードインで装着するインパルのエンブレム入り充電リッドは現在開発中



ソーラーパネルやハイマウントストップランプの機能を損なわずに装着可能なリヤウイングは6万3000円

名

ドライバー、星野一義氏は初めてリーフに乗ったとき感じた「思ったより速い」。この瞬間、インパルがリーフ用のパーツを開発することが決まった。

速いクルマはかっこよくなくてはならない、これは星野一義氏が貫き通しているコンセプトだ。エコカーを大きく意識したリーフは優しい顔つきを持つている。しかし、それでは速いクルマとしてのアピールはできない。そこで、まずはかっこいいエアロパーツの開発から始めた。現在できあがっているパーツは写真のとおり、前後バンパーとサイドステップのキットは23万6250円（LEDランプ付きは26万2500円）。足まわりについては、乗り心地をこなわず走りを極めるスプリングを開発中だ。

<http://www.impul.co.jp/>

●お問い合わせ先/株ホシノインパル TEL.03-3439-1122

Photo&Report/ 諸星陽一